



子育てしやすいまちを目指す学童保育とは
宮崎 稔子 議員

問 学童保育所の5年、10年先を見据え、若い世代も含め、男女問わず職業として意欲を持って働くことのできる労働環境整備の必要性を感じるが、市としてはどのように考えているのか。

答 学童保育事業は「子育てしやすいまち大川」を推進していく上で重要な事業です。学童保育は、放課後や長期休暇期間中、保護者の就労等により、家庭において適切な保育を受けられない児童を対象として、適正な遊びや生活の場を提供し、子どもの健全育成を図ること、また、そのことを通じて、親の働く権利と家族の生活を守る役割があります。

市内8か所にある学童保育所の支援員の報酬は時給1千円、補助員は時給900円ですが、その他の賞与や退職金、交通費などは各学童保育所で異なっているので、

今後、各学童保育所と協議しながら、統一化と処遇の向上を図っていききたいと思っています。

また、今後、若い世代に就職先の一つとして考えてもらえるような給与や福利厚生を考えていく必要があると思います。

大川市の学童保育所は40年以上の歴史があり、校区ごとに、成り立ちや歴史、地域とのつながり方など様々です。それが子どもたちにとっていい面であると思います。が、職業としての部分、また、責任の明確化、学童保育所間で支援員の過不足が生じたときにローテーションができるなど、市として一本化するほうが機能充実につながると思います。また、地元の運営をされている方々や主任の先生方と協議をする中で、つくり上げていきたいと思っています。



公共施設の最適化について
古賀 寿典 議員

問 大川市公共施設等総合管理計画に基づき、公共施設の縮小化が図られている。施設保有量の34%削減を目標として設定しているが、どのような積算をされたのか。

答 平成29年3月に策定した大川市公共施設等総合管理計画は、今後想定される人口減少やそれに伴う財政規模の縮小を前提に、将来にわたって持続可能な行政サービスの維持を目的として、基本的な考え方や取組方針について定めたものです。削減率34%は、財政的な観点から試算を行っており、現在保有する建物を全て保有し続けるとした場合に、今後40年間で建て替えや大規模改修などの更新費用として、1年当たりにかかる費用と、過去10年間の投資費用の1年当たりの平均費用との差額が財源不足になるとの推計を前提に、どの程度削減したら財源不足が解

消できるのかを試算したところ、今後40年間に床面積ベースで34%削減すると財源不足が解消されるとして、目標設定しています。

問 社会教育施設利用の利点と大川市ふれあいの家の利用状況は。

答 国立青少年教育振興機構の調査によると、子どもの頃の体験活動が豊富な大人ほど、やる気や生きがいを持っている人が多く、社会を生き抜く資質能力や自己肯定感が高い傾向にあることが明らかになっています。社会教育施設にはこのような体験活動を提供する役割があり、プログラムを企画する専門指導員も必要です。

しかし、ふれあいの家は体験活動のメニューが少なく、少子化により利用者も少しずつ減少しています。令和3年度は休館し、体験プログラムなどの検討を進めていきたいと考えています。



公共（施設）事業における費用対効果について
内藤 栄治 議員

問 公共（施設）事業の費用対効果を数値化し、検証されているか。

答 効果を表す指標は、財政効果など数値化できる指標と、市民の利便性、生活の質の向上、地域の活性化、将来にわたって生み出す効果など明確に数値化できない効果も踏まえた上で、事業の実施状況や成果を総合的に勘案し、最適なサービス提供に努めています。

問 三又小学校の現在、10年・20年後の児童数、移転改修工事費、市の負担額、借入金返済期間は。

答 三又小児童数は現在174人、10年後85人、20年後65人を見込んでいます。総工費10億1千500万円から地方交付税措置等を除くと、市の負担は約4億4千万円で、返済期間はおおむね20年です。
問 約4億4千万円を20年で割り、児童数を100人とすると、毎年1人当たり約22万円を市税で賄う

ことになるのでは。

答 市民の総意に基づく投資であり、20年を何人で割るといったことではないことをご理解願います。

問 子育て支援総合施設の総工事費、補助金、職員数と人件費等の経費、延利用者数、開館日数は。

答 総工費8億2千156万円、補助金3億8千470万円、職員20人の人件費7千700万円のうち1千600万円の補助を除き6千100万円、年間維持管理費1千460万円を見込んでおり、利用者数は年間延3万人、年間300日開館を想定しています。

問 保育料7割軽減費用は、平成27年度からの4年間で約7億7千万円に対し、0歳児から5歳児の人口増は77人。検証はされたか。

答 市の現状からすると政策効果はあったと捉えています。政策効果は常々考えなければなりません。

次の市議会定例会は、開会日を6月14日（月）に、
一般質問を6月17日（木）、18日（金）に、予定しています。

インターネットによる議会中継も行います。
ご家庭で、ぜひご覧ください。

ホームページアドレス
<http://www.okawa-city.stream.jfit.co.jp/>

大川市議会 検索

議会映像をスマートフォンや
タブレットでも視聴できます。



こちらのQRコードを読み取ると、
簡単にご覧いただけます。
QRコードは、(株)デンソーウェブの登録商標です。

※ 議会の日程は変更になることもありますので、
詳しくは、議会事務局にお問い合わせください。
(TEL 85-5622 直通)